

第 23 回 地域福祉セミナー開催要綱

1 目 的

近年、高齢化や人口減少が進み、地域・家庭・職場といった、人々の生活領域における支え合いの基盤が弱まっている中、生活における人と人とのつながりを再構築し、誰もが役割と生きがいを持ち、互いに支えたり、支えられたりする関係が循環する地域社会の視点をもって、地域共生社会の実現を目指すことが求められています。

また、今後は単身世帯の増加も見込まれ、家族や社会との関係が希薄で他者との接触が少なくなった場合には、更に孤独・孤立のリスクを抱える世帯が増加すること考えられます。

こうした背景、課題がある中、人と人とのつながりを実感する地域をつくるためには、見守りや交流の場となる「居場所」の存在が大きいと考えます。

本セミナーでは、つながりが薄れてきた、現在の孤独・孤立の状況とその背景を押さえながら、そうした方々を受け止める「居場所」のあり方について、考える機会とします。

- 2 主 催 社会福祉法人仙台市社会福祉協議会 仙台市
- 3 共 催 仙台市地域包括支援センター連絡協議会
- 4 後援(予定) 仙台市連合町内会長会、仙台市民生委員児童委員協議会、日本赤十字社宮城県支部仙台市地区本部、仙台市共同募金委員会、仙台市老人福祉施設協議会、仙台市知的障害者関係団体連絡協議会、(社福) 仙台市手をつなぐ育成会、(社福) 仙台市障害者福祉協会、(特活) 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会、(特活) せんだい・みやぎNPOセンター、(社福) 宮城県社会福祉協議会、(一社) 宮城県社会福祉士会、仙台商工会議所、(公社) 仙台青年会議所
- 5 日 時 令和7年10月20日(月) 13:15～16:00
*会場参集型での開催となります。
- 6 テーマ 「人と人との“つながり”を実感できる地域を目指して
～今、求められる多様な居場所のあり方を考える～」
- 7 会 場 トークネットホール仙台(仙台市民会館) 小ホール
(仙台市青葉区桜ヶ岡公園4-1)
- 8 参加対象 地区社協役員・福祉委員、民生委員児童委員、町内会関係者、地域包括支援センター職員、NPO、企業、学校、その他関心のある方
- 9 参加費 無 料
- 10 定 員 300名(先着順)

11 内 容(予定)

時 間	内 容
12 : 30	受付開始
13 : 15	1 開 会
13 : 25	2 基調講演『孤立・孤独を越えて、“共にある” 地域へ ～居場所づくりのこれから～』 地域における「孤独・孤立」の現状と背景を押さえながら、その予防や解決の糸口の一つとなりえる「居場所」の大切さ、その効果について学びます。 講 師：特定非営利活動法人 日本 NPO センター 事務局長 吉 田 建 治 氏
14 : 15	休憩
14 : 25	3 パネルディスカッション『居場所の多様なあり方について』 地域における様々な「居場所」の取組事例の報告を聞きながら、その多様性と求められる「居場所」の在り方について考えます。 パネリスト (1) 向陽台地区社会福祉協議会 会長 藤 森 弘 一 氏 (2) 株式会社 未来企画 代表取締役 福 井 大 輔 氏 (3) 社会福祉法人 ポッケの森 法人事務局長 星 野 幸 氏 コーディネーター 特定非営利活動法人 日本 NPO センター 事務局長 吉 田 建 治 氏
16 : 00	4 閉 会

12 申込方法

下記 Web フォーム、または、所定の申込書により令和 7 年 10 月 10 日（金）までにお申し込みください。

(1) 申込書により申し込まれる場合

別紙チラシ裏面の申込書にご記入の上、E メール・FAX・郵送等により市社会福祉協議会事務局までお送りください。定員の都合上、参加不可の場合のみお知らせします。

(2) Web フォームにより申し込まれる場合

下記 URL または QR コードよりアクセスしてください。

URL : <https://x.gd/5Hecd>



13 その他

- (1) ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください。自家用車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。
- (2) 本セミナーは、国（孤独・孤立対策推進室）が進める「つながりサポーター養成講座」を兼ねて開催いたします。

14 問合せ・申込み先

社会福祉法人仙台市社会福祉協議会 地域福祉係 担当：高橋

仙台市青葉区上杉 1 丁目 6-10 EARTH BLUE 仙台勾当台 5 階

電話：022-223-2026 FAX：022-262-1948 E メール：tiiki@shakyo-sendai.or.jp